

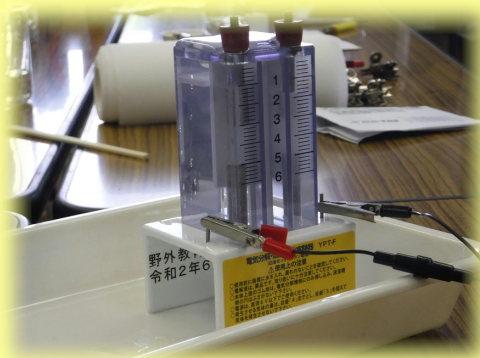
ねんりょうでんち 燃料電池ってなに？

コース

一般教室

- ☆ 2種類の違う金属と身近な水溶液でできる化学電池や水素と酸素、マグネシウムと酸素でできる燃料電池の実験を通し、電気の不思議を学びます。
- ☆ 燃料電池で走るミニバギーを組み立てて走らせながら、燃料電池の働きについて学びます。

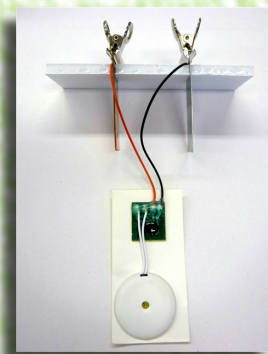
コースNo	17
対象	小学校5・6年生、中学生
定員	32名
開催日	7月28日(火) 13:00~16:00
会場	名古屋市立清水小学校
費用	4,000円



★ 化学電池で電気をつくろう

2種類の金属を食塩水につけると、不思議！電気が生まれます。

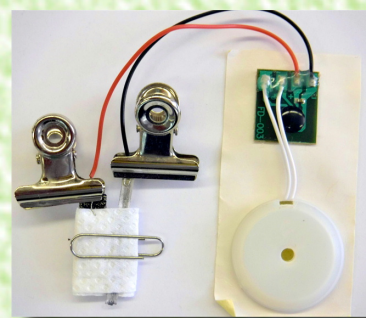
金属と食塩水の間で、化学変化を起こして、その化学エネルギーを電気エネルギーに変えています。



【化学電池でオルゴールを鳴らそう！】

★ 燃料電池の仕組みを知り、マグネシウム燃料電池をつくろう！

燃料電池とは、どんな仕組みで電気をつくりだすのかを学びます。そして、実際にマグネシウムと食塩水を使った燃料電池をつくり、電子オルゴールを鳴らします。



【燃料電池でオルゴールを鳴らそう！】

★ マグネシウムと食塩水で走る燃料電池カーをつくろう！

マグネシウムと食塩水で走る燃料電池カー（ミニバギー）を製作し、走らせます。

※製作した燃料電池カーは持ち帰ります。



【製作する燃料電池カー】